

畜舎、農畜産設備資材のトータルプランナーとして、畜産業界の未来の創造に貢献

日本有数の畜産県である宮崎で、畜舎の新築・増改築、畜舎空調改善、畜産設備資材の製造・販売・輸入等を手掛ける総合メーカー。

「お客様に満足してもらえる仕事・商品の提供」を経営理念とし、畜舎の立地条件や顧客のニーズにあわせ、自社開発の技術を活用したオーダーメイド方式で、トップレベルの品質を保ち、全国で数々の実績と成果を上げている。畜産業界の未来を創造する企業として畜産に貢献できる「全社的創造力の醸成」をモットーに成長を続けている。

● 所在地	宮崎県北諸県郡三股町大字蓼池4450	● 設立	1976年
● 電話／FAX	0986-52-6500／0986-52-6512	● 資本金	3,000万円
● URL	http://www.niihara.co.jp/	● 従業員数	46人
● 代表者	代表取締役 新原 弘二		



担い手確保

サービス

若手役員育成、シニア人材活用で、3年後の事業継承に備える

創業社長のもと、3年後の事業継承を目指し、子息2人が役員として対外業務を中心に経験を積む。また、将来の社長を支える若手の役員候補を抜擢、教育し、常に畜産業界の未来を創造する「全社的創造力の醸成」に努めている。定年延長・再雇用制度により、設計士等シニア人材が現役として、若手の師匠として活躍し技術やマインドの継承を実現。また、10年以上にわたり地元工業高校からインターンシップを継続的に受け入れ、地元若者の就業教育への貢献と、人材確保による継続的な成長を目指している。



シニア人材が若手社員の師匠として活躍

新製品開発力と技術力を若手に継承し、面白いやりがいのある企業に

顧客の困り事を解決するという方針の下、改良、改革の情熱、創意工夫により、新商品を開発しビジネスにつなげ、顧客との信頼関係を築いてきた。

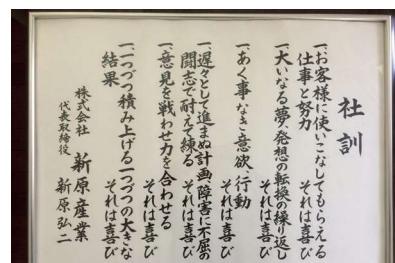
若手の育成には特に力を入れ、やる気のある若手を責任のあるポストに積極的に登用、特許・実用新案・意匠登録等の取得促進、海外派遣では畜産の最先端に触れる機会をつくる等に取組み意識向上を図っている。また、畜産業界の悪いイメージ(汚い、臭い等)の払拭を目指し、アイデアを生かした自社開発ができる環境づくり、働きがいのある企業を目指している。



若手社員のアイディアによる新商品開発

「社員のマルチタスク化」で、顧客ニーズに応え、満足度を高める

「お客様に使いこなしてもらえる仕事と努力」という社訓を掲げ、創意工夫と発想転換を繰り返し、顧客ニーズを探し当てていくことでメーカーとしての発展を目指している。また、社員のマルチタスク化を推進し、営業職と技術職の両方が、顧客の要望、設計思想の共有、プロジェクト管理まで一連の業務に精通した人材育成を行っている。更に、豚や鶏の飼い方、施設の活用方法、細かいメンテナンスまで、顧客の求めるニーズに応え「いなければ困る」と言われる体制づくりに取組み、顧客満足度を高めている。



当社の社訓